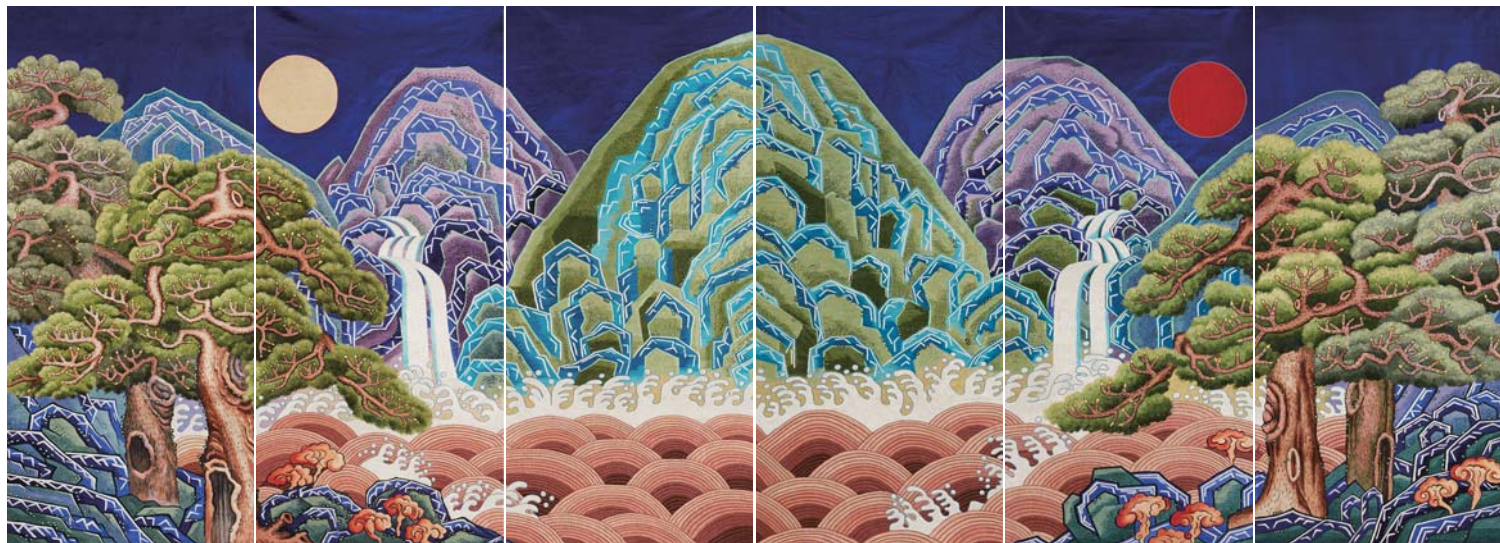


張英蘭 韓国刺繍コレクション展

2018年1.13[土]-2.25[日] 伊丹市立工芸センター

主催:伊丹市立工芸センター [公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/伊丹市]
月曜休館(祝日の場合翌日) 10:00~18:00(入館は17:30まで) 入場無料



일월오봉도, Sun and Moon and Five Peaks, 日月五峰図 53cm×120cm×6piece



작호도, Tiger and Magpie, 鵲虎図 35cm×83cm×7piece



모란도, A Picture of Peony and Oddly Shaped Rocks, 牡丹図 40cm×132cm×8piece



한옷, Ritual Dress, 禮服 220cm×140cm



伊丹市立工芸センターでは、国内外で活躍する韓国の作家を紹介する展覧会を定期的に開催してまいりました。このたび、韓国水原大学校教授の張英蘭氏が、長年に渡ってコレクションされてこられた貴重な韓国刺繍作品約200点を紹介する展覧会を開催いたします。屏風や額絵、衣装をはじめとした色鮮やかで繊細な韓国の伝統刺繍をお楽しみください。また、張英蘭氏と、9名の梨花女子大学校OGによる「身のまわりの韓国刺繍アクセサリー展」を同時開催いたします。是非ご高覧ください。

2018年冬期平昌オリンピックを記念して、このたび美しく優れた韓国の伝統的な刺繍文化を紹介したいと思い、韓国と日本の文化交流にゆかりのある伊丹市立工芸センターで、自身が収集してきた韓国の伝統刺繍コレクションをご覧いただく特別展を企画いたします。このコレクションには、屏風、巻物、胸と背に刺繍装飾を施した表章、婚礼等に用いられる礼服、ポジャギ、巾着袋、女子の帽子、コッシン(花柄の靴)などがあります。韓国の伝統的な刺繍作品の多くは、生活用品や衣服を通じて自然の美しさを表現してきました。韓国の快適でリラックスした生活スタイルの哲学が、これらの刺繍作品に、華麗で繊細に、時に大胆かつシンプルに反映されています。今回の展覧会を通して、韓国の伝統的な刺繍の歴史と閔房(キュバン)工芸の美、そして私たち先祖の豊かな生活様式を隣国で紹介できればと思います。本展が将来の私たちの刺繍文化を活性化させる一助となることを願っております。

2017年11月 水原大学校 工芸デザイン専攻 張英蘭

장영란, Chang Young Ran, 張英蘭

現在、水原大学校教授

梨花女子大学校 美術・デザイン科 学士、美術学修士取得

11回の個展、多数の国際交流グループ展に参加

2016 工芸美術 日韓交流展(伊丹市立工芸センター)

2016 ローザンヌから北京へー国際ファイバーアートビエンナーレ

2016 ハンガリー・アパレスト工芸・デザイン国際招待展(韓国文化院)

2016 韓国国際ポジャギフォーラムビエンナーレ

2015 美術・デザイン国際交流招待展

2014 ローザンヌから北京へー国際ファイバーアートビエンナーレ

【ギャラリートーク】「韓国刺繍コレクションについて」

講師:張英蘭氏 日時:2月24日(土) 11:00~

聴講無料、申込不要